専攻及び受験曲名等の申告票（令和５年度）

名　前	

受験番号	

Ａ欄には、希望する専攻を選んで○印を書き、Ｂ欄には、Ａ欄で○印をつけた専攻の課題についてそれぞれの指示に従って記入すること。

A欄	専　　攻	B　欄　（　受　験　曲　名　等　）	
	声　　楽	課題ａ	「コンコーネ50番練習曲」第８番、第12番 〔 低声用　中声用　高声用 〕（○で囲む。） ※出版社名を右の（　）の中に記入する。（　　）
		課題ｂ	曲名を一つ選び下の(　)に○を記入する。その調性について○で囲む。 (　)「夏の思い出」・・・・・・・・・・・・・〔 ニ長調　変ホ長調　ヘ長調 〕 (　)「浜辺の歌」・・・・・・・・・・・・・・・〔 ヘ長調　ト長調　変イ長調 〕 (　)「早春賦」・・・・・・・・・・・・・・・・〔 ニ長調　変ホ長調　ヘ長調 〕 (　)「Caro mio ben」・・・・・・・・・・・・〔 ハ長調　変ホ長調　ヘ長調 〕 (　)「Nel cor più non mi sento」・・〔 変ホ長調　ヘ長調　ト長調 〕 (　)「Nina」・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔 ニ短調　ホ短調　ト短調 〕 (　)「Sebben, crudele」・・・・・・・・・・〔 ハ短調　ニ短調　ホ短調 〕
	ピ　ア　ノ	課題ａ 課題ｂ	Ｊ．Ｓ．バッハ：「平均律クラヴィーア曲集　第１巻」 第16番 ト短調 BWV861 フーガ ベートーヴェン：ピアノソナタ〔 第２番0p. 2-No. 2　　第４番0p. 7 第６番0p. 10-No. 2　　第７番0p. 10-No. 3　　第11番0p. 22 第16番0p. 31-No. 1 〕（○で囲む。）の第一楽章
	ヴァイオリン	課題ａ 課題ｂ	専攻実技課題曲集　No. １　ヴァイオリンの課題 モーツァルト：協奏曲〔 第３番(K. 216)　　第４番(K. 218)　　第５番(K. 219) 〕 （○で囲む。）の第一楽章
	ヴ ィ オ ラ	課題ａ 課題ｂ	専攻実技課題曲集　No. ２　ヴィオラの課題 Ｈ．エクレス：ソナタ（ト短調・ヴィオラ用、ポール・クレンゲル編による。）
	チ　ェ　ロ	課題ａ 課題ｂ	専攻実技課題曲集　No. ３　チェロの課題 Ｊ．ウェルナー：「チェロ教則本」〔 No.３　No.６　No.10a　No.11a　No.13a No.17a　No.18　No.20 〕（○で囲む。）
	コントラバス	課題ａ 課題ｂ	専攻実技課題曲集　No. ４　コントラバスの課題 Ｆ．シマンドル：「30エチュード」〔 No.１　No.２　No.３ 〕（○で囲む。）
	フ ル ー ト	課題ａ	専攻実技課題曲集　No. ５～14　のうち、それぞれの楽器の課題曲
	オ ー ボ エ		
	クラリネット		
	ファゴット	課題ｂ	１～３について記入する。下記の注意＊を参照のこと。 １　曲名・作品番号等
	ホ　ル　ン		
	トランペット		
	トロンボーン		２　作曲者名
	テ ュ ー バ		
	打楽器 （演奏楽器を○で囲む。） ・小 太 鼓 ・マリンバ		３　編曲者名
コントラバス、小太鼓について、検査会場の楽器を使用　〔　する　　しない　〕　（○で囲む。）			

注意　＊　声楽、管楽器及び打楽器の課題ｂについては、出願の際、この申告票とともに楽譜（写し）〔大きさはＡ４判〕を１部提出すること。提出する楽譜の最終ページの裏面左下に、名前を記入すること。